

# 2019年度 FD 合同研修プログラム テーマ別研修

FD合同研修プログラム テーマ別研修は大学教職員を対象としたFD研修プログラムです。

教員だけでなく、FDにご関心のある職員も対象としています。

お気軽にご参加ください。

参加費

加盟校教職員  
無料

非加盟校教職員  
1,000円/回

※参加費は当日受付で  
お支払いください

▼▼お申込みはこちらから▼▼

※申込先着順

以下のQRコード、またはURLにアクセスして  
「参加申込ページ」よりお申込みください。



<http://www.consortium.or.jp/project/fd/joint-p>

会場： キャンパスプラザ京都

京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939  
京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」下車。徒歩5分

## 1 FD基礎知識

(教員対象者イメージ)

9/28 (土) 14:00~16:00

申込締切：9/23 (月)

新任者	教員歴 3年以上	教員歴 10年以上
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

FDを取り巻く環境も大きく変化しています。単なる教育上の改善・工夫といったものに留まらず、高等教育のあり方そのものに関わる様々な考え方や取り組みが求められています。本研修では、「そもそも大学とは何か」を考えることから始め、FDや高等教育に関する基礎知識や教育行政など大学を取り巻く現在の環境などについて学び、FDに対する理解を深めるとともに、大学教育に携わる者同士の情報交換や相互理解を深めていきます。

そもそも大学とは何か？！  
大学史から現在の大学を考える

FDの基礎知識  
持続的な能力開発に向けて

講師

佐藤 龍子氏  
龍谷大学 農学部 教授

耳野 健二氏  
京都産業大学 現代社会学部 教授

吉田 直子氏  
池坊短期大学 幼児保育学科 専任講師

## 2 授業設計・授業実践ワークショップ

10/5 (土) 14:00~16:00

申込締切：9/30 (月)

新任者	教員歴 3年以上	教員歴 10年以上
<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

一方通行型の講義形態を脱し、学生中心型のアクティブラーニングへと移行が進む中、授業担当者は授業をいかに綿密に設計するかがこれまで以上に重要になります。本研修では、授業設計に関する基本的な考え方や設計手法の事例について学びます。また、参加者自身による具体的な授業設計についてのワークショップと模擬授業を通じて相互評価を行います。

講師

岡本 信照氏  
京都外国語大学・京都外国語短期大学 外国語学部 教授

谷 哲弥氏  
大谷大学 教育学部 講師

## 3 学習支援・特別支援ワークショップ

10/29 (火) 18:00~20:00

申込締切：10/21 (月)

新任者	教員歴 3年以上	教員歴 10年以上
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

昨今、学生の多様化が進んでおり、様々な学生への修学支援等についても幅広く求められています。特に障害学生支援に関して、障害者差別解消法の成立により、各大学においても障害のある学生への「不当な差別的取扱いの禁止」及び「合理的配慮の提供」が法的義務ないし努力義務となりました。本研修では、まず「障害」に関する基礎知識を学んでいただき、その上で、大学における障害学生支援の現状について概説いたします。また、近年増加傾向にある発達障害のある学生等への支援について、ワークショップを通して考えていきたいと思います。

講師

村田 淳氏  
京都大学 学生総合支援センター 准教授

## 4 学習者中心の授業ワークショップ

11/1 (金) 18:00~20:00

申込締切：10/28 (月)

新任者	教員歴 3年以上	教員歴 10年以上
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

領域や分野を問わず、主体的な学びという観点から、従来多かった一方通行の知識伝達型授業から学習者中心の授業への転換が求められています。「アクティブラーニング」もその一つだと考えられます。本研修では、アクティブラーニングを取り上げ期待される効果、問題点等について学びます。また、ワークショップを通じて、アクティブラーニングを取り入れた実際の授業設計案の作成と相互評価をおこないます。

講師

澤田 美恵子氏  
京都工芸繊維大学 基盤科学系 教授

永野 聡氏  
立命館大学 産業社会学部 准教授

森 希理恵氏  
平安女学院大学 短期大学部 保育科 教授

## 5 シラバス作成のための基礎知識・ワークショップ

12/14 (土) 14:00~16:00

申込締切：12/9 (月)

新任者	教員歴 3年以上	教員歴 10年以上
<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

綿密に計画された授業をおこなうためにはシラバスが重要な役割を果たします。シラバスに盛り込むべき項目・内容も多様化しています。本研修では、シラバスを中心に授業設計に関する基本的な考え方や留意事項等について考えます。また、カリキュラムポリシー(CP)やディプロマポリシー(DP)といった、上位にあたる教育方針や目標と個々の科目・授業との整合性についてワークショップを通じて具体的に学びます。

講師

浅田 瞳氏  
華頂短期大学 幼児教育学科 准教授

松本 真治氏  
佛光大学 文学部 教授

## 6 ケースメソッドを用いた成績評価のためのワークショップ

2/8 (土) 14:00~16:00

申込締切：2/3 (月)

新任者	教員歴 3年以上	教員歴 10年以上
<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

成績評価は学生が授業の到達度を把握し納得できるもの、また学生を励ますものであることが望まれます。そのためには公正で明確な成績基準を策定し、評価方法と基準を学生にあらかじめ明示しておくことが大切です。本研修では、妥当性と信頼性のある成績基準とはどのようなものか、実際行われている授業、授業評価の事例から考えていただきます。個人ワークやグループワークでの意見交換を通じて、ご自身が実践される授業の成績評価を作成する際に持つべき視点や方法を探ります。

講師

高尾 郁子氏  
京都薬科大学 学生実習支援センター 助教

中川 雅博氏  
京都先端科学大学 経済経営学部 准教授